

できた！わかった！楽しいな！

～ICTの積極的な活用を通して～

目指す子ども像

- ・自ら考え、課題を解決することができる児童
- ・自分の考えを積極的に表現する児童
- ・多様な考えを知り、比較したり関係付けたりして、自分の考えを深めることができる児童

「学校努力点」とは、本校教育の重点指導内容です。「植田南の子どもたちに身に付けさせたい力」を育てるための手立てを工夫していきます。

今年度の名古屋市の学校教育の努力目標は、上記のように定められ、重点事項の中に『ICTを最大限活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実』が挙げられており、昨年度から引き続き、ICTの積極的な活用が勧められています。昨年度は、「できた！わかった！楽しいな！～ICTの積極的な活用を通して～」をテーマとして、主体的に学ぶ児童の育成を目指し、教師が積極的にICTを活用する実践を行ってきました。

2年次の本年度は、昨年度の取り組みの成果と課題を生かして、授業の導入や話し合いの場面の他、探求する場面や学習の振り返りなど、授業全体を通して、子どもたちがどのような場面で、どのようにICTを活用することが効果的なのかを、各学年の実態を踏まえながら研究していきます。そして「個別最適な学び」と「協働的な学び」を組み合わせながら、「できた！わかった！楽しいな！」と主体的に学ぶ児童を育成していきたいと考えています。

各教科の研究授業等を通して指導法の工夫を進めていきます。
努力点推進の内容は「学校だより」や「学年だより」でお知らせします。